

修道女・ヒルデガルトの薬草学を生活に活かす ヒルデガルトの植物を学ぶ会

ドイツには多くの地域で薬草園が見られ、園内には「ヒルデガルトの植物区画」が特別に設けられている所も少なくありません。12世紀の修道女ヒルデガルト・フォン・ビンゲン（1098-1179）が50歳を過ぎてから執筆した『フィジカ』（自然学）では薬草230種、樹木63種の解説がなされ今に生かされています。この講座ではヒルデガルトを通して植物のパワーを学び、彼女の人となりを知る手がかりになる知識を探求していきましょう。

レアでマニアックな少人数講座

選べる来校 or オンライン講座

後から動画配信あり

 **修道院の薬箱 シナモン・ジャーマンカモミール・ショウブ・ジンジャー 担当：林 真一郎**

テキストである『修道院の薬草箱』（フレグランスジャーナル社）に掲載されているハーブからシナモン・ジャーマンカモミール・ショウブ・ジンジャーの4種を取り上げて解説します。（p.54～p.61）

 **ヒルデガルトの植物を学ぶ 担当：豊泉 真知子**

◇カスターニア *Die Edelkastanie* ヨーロッパグリ、スイートチェスナット(マロン)
定例のクリスマス会を行います。ディンケルパン、ハートワインでお祝います！

ヒルデガルトはカスターニアについて『フィジカ』で次のように記しています。「カスターニアの木はきわめて温性で、その温かさとともにたいへんなパワーも持っており、知性を特徴とする。その木の中にあるものや、実は人間の中にあるあらゆる弱さに対して役に立つ。痛風で、それ故に怒りっぽい人、なぜなら痛風はつねに怒りを伴っているからなのだが、葉と皮と実を煮出して、それで蒸気浴をするとよい。たびたび浴すれば、痛風は弱まり、気持ちも穏やかになる。また心臓に痛みがあって、心臓が強くない人は悲しくなったとき、たびたび生の実の中身を摂る。すると液汁が心臓に注がれて、強くなり、また喜びを感じることができる。」と、続きます。

◇精神療法 No.25 神の忘却 - 神聖

関連する部位：第1仙椎、ひざから足、仙腸関節

症状：座骨神経痛、腸ガン、燃え尽き症候群、ホルモン調整の乱れ、性欲減退、不能、腎臓および副腎の衰弱、腎結石
骨髄炎、リウマチ、静脈瘤、痔、膝と腰の関節炎と関節症
血栓症や塞栓症

精神療法：孤独、節食療法、質素な服装、祈り、体を鍛える



◇神聖とは？

私たちの魂の最も深いところには、目には見えない神が住んでいます。目に見える肉体は、いわば家です。神の存在は、生きて健康を維持するのに必要なあらゆる力を与えてくれます。それは魂の宇宙の力とともに治療の中心にある、あらゆる治療の源です。ほかのなにものも治療を成功させることはできません。

◇宝石療法 ダイヤモンド（金剛石）

免疫力低下、自己免疫疾患、卒中発作、難聴、心筋梗塞、物忘れ、認知症など、神の忘却の結果から守ってくれます。ダイヤモンドの原石を24時間、水に浸したダイヤモンド水を飲みましょう。料理に使用して摂ってもかまいません。自己免疫疾患から守ったり、患った卒中後の状態や、難聴を回復に向かわせる力があります。

講座日程・場所

講座概要

講師

87回 12月4日（金）

13：00～14：45

¥3,850-（税込）

ソフィアフィットセラピーカレッジ
（自由が丘）または
オンライン（zoom）

対面参加者は当日+1,100円
持ち物などの詳細については
HPをご覧ください

豊泉 真知子
林 真一郎

